

スウェーデンの高齢者ケアの現在

～スウェーデン式コロナ対策と高齢者施設の現状～



「スウェーデン・オンライン研修」ZOOMセミナー

オンラインによる海外研修ツアー・ZOOMセミナー第二弾はスウェーデン。世界的にもモデルとされたスウェーデンの高齢者ケアの現状とコロナ禍におけるスウェーデンの高齢者施設の状況をお届けします。

10月26日(火)

18時～19時30分



18:00～18:05 主催者挨拶(高齢者住宅新聞社)

北欧の介護事情概要と演者紹介

山崎摩耶氏(衆議院議員)



18:05～19:05 スtockホルムから中継

- ・スウェーデンの高齢者ケアの現状
 - ・認知症BPSDをコントロールする、スウェーデン政府がバックアップするシステム
 - ・コロナ禍におけるスウェーデンの高齢者ケアの現状
 - ・ケア施設訪問(インタビュー)
- 収録したスウェーデンの施設をご紹介します



講師:エーミル・オストベリ氏 スウェーデン・クオリティケア(SQC)



経済専門士、米国オレゴン大学日本学科修士で、早稲田大学にも1年間留学の経験があり、日本語も堪能。現在はスウェーデン・クオリティケアにてスウェーデン高齢者福祉や、スウェーデン認知症ケア等を専門に、大学や病院・介護施設等で自ら日本語で多くの講演を行い、また現地スウェーデンに訪れる日本の視察団への福祉研修、講義、施設の紹介や通訳、日本の学生を対象とした研修で学生たちをサポートし、日本とスウェーデンの福祉の懸け橋になるべく奮闘中。また、自身も視覚障がい者としてパラリンピックのクロスカントリー選手として3度出場し、2002年のソルトレクシティオリンピックでは、銀メダルを獲得している。

19:05～19:35 質疑応答(聴講者からご質問をお受け致します)

主催:(株)高齢者住宅新聞社 共催:(株)トラベル・パートナーズ コーディネーター:山崎摩耶氏(衆議院議員)

聴講費用 3,300円(税込)

お申込みは高齢者住宅新聞社、お支払いはトラベル・パートナーズが窓口となります。お申込み後、請求書払いかカード払いをお選びいただけます。お支払いに関してのご連絡は、トラベル・パートナーズからとなります。

※右記のQRコードからお申し込み下さい。

ZoomのURLは、聴講費用をお支払いいただいた後、開催日の1～2日前に、メールにてお送りいたします。
※事前のお申込みが必要です。

メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるご法人様は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。社名を必ずご記入下さい。定員(500名)になり次第締め切ります。※定員に達した場合、ご了承下さい。

QRコードから
申込できます



お問い合わせは

主催:株式会社高齢者住宅新聞社 TEL.03-3543-6852 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15

共催:株式会社トラベル・パートナーズ

PCの方はこちらからお申し込みください。

https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/swedensemi_202110/